



平成28年9月26日
石原かがやきこども園
体調不良児保育担当
鈴木・青木

夏の暑さもおさまり、秋らしくなってきました。さわやかに吹く風が秋の深まりを知らせてくれます。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあるので、手洗いうがいや衣服の調節などをして、かぜを予防しましょう。

感染症に注意

今年は麻しんやおたふくかぜが流行しています。どちらも予防接種で感染予防ができる病気です。麻しんは1回のワクチンで十分な免疫を得られないことがあり2回接種になりました。お子さまは1才になったらすぐ、2回目は年長組の1年間の間に接種しましょう。おたふくワクチンは任意接種になります。母子手帳で未接種のものがないか確認しましょう。大人の方もかかると重症化するので接種歴など確認して感染予防に努めましょう。

インフルエンザ対策

- ・食事前、帰宅時に手洗いうがいをする。
- ・バランスのよい食事、睡眠をしっかりとする。
- ・部屋の換気をし、人ごみをなるべく避ける
- ・肌着をきちんと着けて、気温にあわせた衣服の調節をする
- ・適度に運動をする



予防接種を受けましょう

感染力の強いインフルエンザにかかりにくくなり発病しても重症化するのを防ぎます。接種を受けてから抗体が出来るまでには約2週間かかるので、10月～12月頃にはまでに接種を済ませておきましょう。

インフルエンザに感染した場合には出席停止になります。治癒証明をかかりつけ医の先生に記入し持参していただいで登園することができます。出席停止の病気は他にもあります。また、体調がすぐれない時は無理をせず家でゆっくり休みましょう。

10月10日は目の愛護デー

子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成すると言われています。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見ることでお子様の視力を育てていきましょう。

こんな見方は危険信号

- ・テレビや絵本に近づいてみる
- ・明るい戸外でまぶしがかる
- ・目を細めてみる
- ・上目遣いに物を見る
- ・目つきが悪い、目が寄っている
- ・見るときに首を曲げたり、頭を傾けたりする



このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。

歯科受診のすすめ未提出の方

6月に歯科受診があり、むし歯等で受診のすすめになった方でまだ治療報告書が出ていない方が多数いらっしゃいます。早めに受診して治療をし、受診報告書の提出をお願いいたします。



手洗い実験について (年少組～年長)

感染症予防のために手洗い実験を予定しています。じょうずに手洗いが出来ているかな？確認の為実験に工作用のりと200倍に薄めたヨードチンキを使用します。お子さまがヨードチンキのアレルギーがあるので控えたい方は担任にお伝えください。

今月のつくしんぼ利用状況 0人 今月の感染症 溶連菌感染症 1人